

デジタル化してほしくないもの	件数
年賀状	95 件
写真	40 件
賞状（卒業証書、表彰状など）	37 件
本・書籍・雑誌	30 件

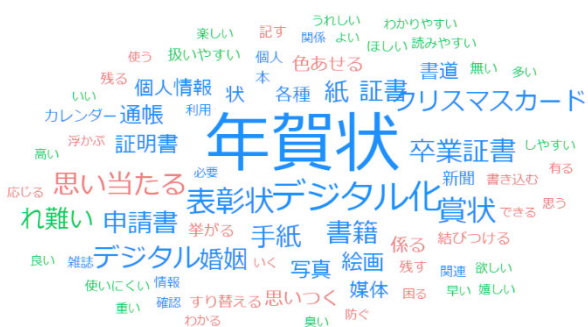


図 2.デジタル化してほしくないもの

デジタル化したいものとしては「申請書類」「ポイントカード」「レシート」などを挙げる回答が多く、逆に、デジタル化してほしくないものとしては「年賀状」「写真」「本・書籍・雑誌」などが多く挙げられました。

Q2 ターゲティング広告

ターゲティング広告が表示されたときの行動	件数	%
とりあえずクリックして内容を見る（購買の有無に限らず）	72	14.3%
クリックして商品購入・資料請求などを行う	4	0.8%
プライバシー設定を確認する（設定変更を含む）	175	34.8%
何もしない	252	50.1%

ユーザが過去に閲覧したサイトや登録情報を解析してユーザに適した広告を自動に表示させる「ターゲティング広告」の表示に対し、（利用者側の立場から）どういう行動をとることが多いかを聞いたところ、特に何もしないケースが 5 割、次いで、プライバシー設定を確認するが 3 割以上となりました。購買の有無にかかわらず、クリックして広告を見るケースも 1 割を超えています。

なお、ターゲティング広告に対し自由記載で意見を求めたところ、「有益な情報が得られる」といった利便性を評価する意見がある一方で、「個人情報が収集されたり、趣味・嗜好が把握されて分析されていることを不安視」「広告表示が煩わしい」「疑わしい」などの意見が多く挙げられました。

Q3 2年後の仕事場所

2年後の仕事場所	件数	%
オフィス	182	36.2%
自宅	211	41.9%
オフィス以外の外部スペース（レンタルスペース、シェアオフィス、カフェ等）	64	12.7%
その他	46	9.1%

新型コロナ感染症の影響もあり、今年になってテレワークの導入により、オフィス以外で仕事を行う機会も増えてきていますが、2年後に自分がどこで仕事をしていたいと思うかを聞いたところ、自宅の方がオフィスよりも多い結果となりました。

自由記載の意見では、自宅／オフィスの併用、好きなところで仕事をしたい、業務上オフィスでなければ無理、といった意見も多く出されました。また、仕事とプライベートを区別したい、レンタルスペースはセキュリティ面から避けたい、といった意見も出されました。

今回アンケートに回答いただいた方の中から抽選で 5 名の方に Amazon ギフト券 1 万円を贈呈しました。当選された皆様、おめでとうございます。

JIPDEC では、今後もプライバシー・個人情報保護やデータ活用に関する国内外動向等に関する情報を積極的に発信していきます。

■ JIPDEC について

JIPDEC は、1967 年よりわが国の情報化推進を目的に、技術的・制度的課題を解決するため、施策を支える制度・の運営（プライバシーマーク制度、JCAN トラストサービス登録等）や、データ活用・保護に関する各種調査研究とそれに基づく政策提言、電子契約やなりすまし対策、情報マネジメントシステムに関する普及啓発等の活動を行っています。

URL : <https://www.jipdec.or.jp/>